

受講希望者各位

令和3年度 鹿児島純心女子大学 免許法認定講習のご案内

皆様におかれましては、ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、標記講習を下記のとおり実施いたしますので、ご案内申し上げます。

記

1. 目的 幼稚園教諭二種免許状を有している者を対象者として幼稚園教諭一種免許状の取得のため、免許法認定講習を行う。
2. 名称 令和3年度 鹿児島純心女子大学 免許法認定講習
3. 開講科目等

項	開講科目	単位	免許状更新講習との相互認定	対象者	受講のための基礎資格
A	教職原論 (R3 認定講習)	1	あり	幼稚園教諭二種免許状を有し幼稚園教諭一種免許状の授与を受けようとする者	幼稚園教諭二種免許状取得者
B	教育のための ICT 活用 (R3 認定講習)	1	あり		
C	幼児教育の方法・技術 (R3 認定講習)	1	あり		
D	保育内容総論 (R3 認定講習)	1	なし		

※免許状更新講習との相互認定を希望される場合、免許状更新講習システムでの受講登録が必須です。

4. 期間 令和3年8月2日(月)～11月24日(水) ※科目により日程は異なります。
5. 会場 鹿児島純心女子大学 鹿児島県薩摩川内市天辰町2365番地
6. 受講料 1単位あたり 12,000円
7. 申込方法
 - ① 申込書(本学ホームページから印刷可)に必要事項を記入の上、本学宛てに FAX または郵送してください。
【申込締切】令和3年7月9日(金) 必着
 - ② 申込内容を確認後、本学より「受講科目受付通知」を郵送します。その際、振込口座をお知らせしますので、単位数に応じた受講料を振り込んでください。
【受講料納入締切】令和3年7月27日(火)
8. 閉講・休講・延期・中止等
 - ① 申込者が6名に達しない科目については、開講しない場合もあります。
 - ② 台風等の天候上の理由、講師の急病等により講習を休講せざるを得ない場合、延期して開講します。
 - ③ 新型コロナウイルスの感染状況によっては中止とする場合もあります。
 - ④ 休講・延期等の連絡はメールや電話、ホームページ掲載により行います。
9. 個人情報の取扱 本学が取得した受講者に関する個人情報は、免許法認定講習に係る業務に使用する場合を除き、本人の同意を得ることなく他の目的で利用または第三者に提供することはありません。
10. 担当窓口 鹿児島純心女子大学 教員養成センター
〔受付時間〕月～金(9:15～17:00)
〔住所〕〒895-0011 鹿児島県薩摩川内市天辰町2365番地
〔TEL〕0996-23-5311(代表)
〔FAX〕0996-23-5030(代表)
〔E-mail〕kyoinyosei@jundai.k-junshin.ac.jp
〔ホームページ〕<https://www.k-junshin.ac.jp/jundai/>

令和 3 年度 免許法認定講習 実施計画書

会場名		鹿児島純心女子大学			大学名	鹿児島純心女子大学			
項目	免許状の種類	免許法別表第 8 対応科目	免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設科目名	授与単位	講義・実験等区分及び時間数	成績審査の方法 ①合格に必要な出席時数 ②成績審査方法 ③評価段階(合否区分)	受講定員数
			科目	各科目に含める必要事項	中心となる領域 含む領域				
A	幼一種免	×	教職	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	教職原論(R3認定講習)	1	講義 16h	①13h以上 ②試験 ③ABC:合格 D:不合格	30 (人)
B	幼一種免	×	教職	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	教育のための ICT 活用(R3認定講習)	1	講義 16h	①13h以上 ②試験 ③ABC:合格 D:不合格	30 (人)
C	幼一種免	×	教職	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	幼児教育の方法・技術(R3認定講習)	1	講義 16h	①13h以上 ②試験 ③ABC:合格 D:不合格	50 (人)
D	幼一種免	×	教職	保育内容の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	保育内容総論(R3認定講習)	1	講義 15h	①13h以上 ②試験 ③ABC:合格 D:不合格	30 (人)

上記 ABC の 3 科目は免許状更新講習との相互認定が可能です。

《 講 義 概 要 ・ 時 間 割 表 》

A：教職原論（R3 認定講習）

担当：餅原 尚子，広瀬 健一郎

国の教育政策（学校を巡る近年の状況・学習指導要領の改訂の動向等・法改正および国の審議会の状況等）や世界の教育の動向を踏まえ、教職の意義や役割について講じる。特に、近年の幼稚園や幼保連携型認定こども園、小学校等をめぐる状況については、子どもの学力と教員の資質のふたつの観点から講習を行う。学力保障のあり方については、中教審等における審議の状況と新幼稚園教育要領や新学習指導要領等の趣旨を踏まえ、どのような力量が教員に求められているのかについて講じるとともに、保幼小接続のあり方について講じる。また、事件・事故・災害後のトラウマ、特別支援教育に鑑みたカウンセリングの最新の知見を取り上げ、教師の役割について講じる。

日 程	第 1 時限 9:00～10:30	休 憩	第 2 時限 10:40～12:10	昼食 休憩	第 3 時限 13:00～14:30	休 憩	第 4 時限 14:40～16:10	
8/2 (月)	講義①②		講義③④		講義⑤⑥		講義⑦⑧	試験
8/3 (火)	講義⑨⑩		講義⑪⑫		講義⑬⑭		講義⑮⑯	試験

※「免許状更新講習」との相互認定を希望される場合、次の2講習を「教員免許更新講習管理システム-KUAS-」 <https://www.kuaskmenkyo.necps.jp/kagoshima/> を利用した web での申込と入金が必要。先に必要です。特に「必修」および「選択必修」の科目はすぐ定員に達しますので、早めの登録が必要です。「免許法認定講習」は無料となりますが、必ず申込書は提出してください。

8月2日(月)の【必修1】【a-1】「教育をとりまく状況の変化への対応」

8月3日(火)の【選択必修2】【a-2】「初等教育における近年の状況の変化」

B：教育のための ICT 活用（R3 認定講習）

担当：洞田 勝博，寺田 将春

教育現場において必要とされる文書作成・データ加工など一連の手法・技術を習得し、活用していくことを目標とする。前半では、ワードとエクセルの基本機能について解説を行いながら、データ加工やデータ作成を行う理由と目的について学ぶ。後半では、例題形式をとり必要な技術を解説しながら問題解決していく。教材となる表作成や、いろいろな事例をもとに必要な関数（主に IF 関数や vlookup 関数など）を利用したデータ作成の技術と活用法を学ぶ。

日 程	第 1 時限 9:00～10:30	休 憩	第 2 時限 10:40～12:10	昼食 休憩	第 3 時限 13:00～14:30	休 憩	第 4 時限 14:40～16:10	
8/4 (水)	演習①②		演習③④		演習⑤⑥		演習⑦⑧	試験
8/5 (木)	演習⑨⑩		演習⑪⑫		演習⑬⑭		演習⑮⑯	試験

※「免許状更新講習」との相互認定を希望される場合、次の2講習を「教員免許更新講習管理システム-KUAS-」 <https://www.kuaskmenkyo.necps.jp/kagoshima/> を利用した web での申込と入金が必要。先に必要です。「免許法認定講習」は無料となりますが、必ず申込書は提出してください。

8月4日(水)の【選択3】【b-1】「教育現場でのデータ処理活用法（初級）」

8月5日(木)の【選択6】【b-2】「教育現場でのデータ処理活用法（中級）」

C : 幼児教育の方法・技術 (R3 認定講習)

担当：広瀬 健一郎

「遊びを中心とした総合的な指導」を実現するために、動機づけに関する研究成果をどのように生かすことができるのかについて講じる。また、「遊びを通しての総合的な指導」を実現するために、教授学の理論をどのように生かすことができるのかについて講ずる。またマーガレット・カーの「学びの物語」理論を取り上げ、「幼児期にはぐくみたい 10 の姿」をどのように見取るべきかについて講ずる。あわせて情報機器の活用法についても取り上げる。

日程	第1時限 9:00～10:30	休憩	第2時限 10:40～12:10	昼食 休憩	第3時限 13:00～14:30	休憩	第4時限 14:40～16:10	
8/6 (金)	講義①②		講義③④		講義⑤⑥		講義⑦⑧	試験
8/7 (土)	講義⑨⑩		講義⑪⑫		講義⑬⑭		講義⑮⑯	試験

※「免許状更新講習」との相互認定を希望される場合、次の2講習を「教員免許更新講習管理システム-KUAS-」 <https://www.kuaskmenkyo.necps.jp/kagoshima/> を利用した web での申込と入金が必要。先に必要です。「免許法認定講習」は無料となりますが、必ず申込書は提出してください。

8月6日(金)の【選択9】【c-1】「幼児教育の方法Ⅰ」

8月7日(土)の【選択10】【c-2】「幼児教育の方法Ⅱ」

D : 保育内容総論 (R3 認定講習)

担当：広瀬 健一郎

新『幼稚園教育要領』の総則を中心に、改訂のポイントを講ずる。また新『幼稚園教育要領』が求めるカリキュラム・マネジメントの方法および幼児の評価のあり方を講じる。

日程等	9月22日～11月24日の毎週水曜日 18:00～19:30 の計8コマ(15h+試験)で実施
18:00～19:30	9/22 ①②, 9/29 ③④, 10/6 ⑤⑥, 10/13 ⑦⑧ 10/20 ⑨⑩, 10/27 ⑪⑫, 11/10 ⑬⑭, 11/24 ⑮+試験等

※「免許状更新講習」との相互認定はありません。

申込の手順について

<p>「免許状更新講習」と相互認定の科目も含めて「免許法認定講習」を受講する場合</p> <p>手順1:「更新講習管理システム」で「免許状更新講習」の科目を登録, 入金する。</p> <p>手順2:「免許状更新講習に必要な書類を大学に郵送する。(手順3が先でも良い)</p> <p>手順3:「免許法認定講習」申込書を大学に郵送またはFAXする。</p> <p>手順4: 大学より『受講科目申込受付通知』と入金が必要な科目がある場合銀行口座への『振込依頼書』が届く。</p> <p>手順5: 期限までに入金する。受講申込完了。</p>	<p>「免許法認定講習」として受講する場合</p> <p>手順1:「免許法認定講習」申込書を大学に郵送またはFAXする。</p> <p>手順2: 大学より『受講科目申込受付通知』と銀行口座への『振込依頼書』が届く。</p> <p>手順3: 期限までに入金する。受講申込完了。</p>
--	---

令和3年度 鹿児島純心女子大学 免許法認定講習 申込書

ふりがな				令和3年 月 日
氏名			生年月日	昭和・平成 年 月 日生
現住所	〒 (-) ※住所は都道府県より記入ください			
電話番号	自宅：	携帯：		
メールアドレス	@			※講座に関する連絡用
職名				
現有免許状の種類				
勤務先 <small>無い方は無記入</small>	名称：			
	所在地：〒 (-)			
	電話番号：			
受講希望 科目 ○印を 【免許状更新講習】との相互認定を希望する場合、右欄にも○印を。ただし、登録済であること。	<input type="radio"/>	教職原論 (R3 認定講習)	<input type="radio"/>	【免許状更新講習】相互認定希望 「教育をとりまく状況の変化への対応」 「初等教育における近年の状況の変化」 の2講習を登録済 (入金済である)
	<input type="radio"/>	教育のためのICT活用 (R3 認定講習)	<input type="radio"/>	【免許状更新講習】相互認定希望 「教育現場でのデータ処理活用法 (初級)」 「教育現場でのデータ処理活用法 (中級)」 の2講習を登録済 (入金済である)
	<input type="radio"/>	幼児教育の方法・技術 (R3 認定講習)	<input type="radio"/>	【免許状更新講習】相互認定希望 「幼児教育の方法Ⅰ」 「幼児教育の方法Ⅱ」の2講習を登録済 (入金済である)
	<input type="radio"/>	保育内容総論 (R3 認定講習)		

修学上の配慮 について	必要なし ・ 必要あり ※いずれかを○印で囲んでください		
	※必要ありの場合、具体的に必要な配慮等について記入してください		
交通手段について	自動車 (バイク) の利用	車種：	色： ナンバー：
	公共交通機関の利用	高速バス ・ JR+バス ・ 未定	

【個人情報の取り扱いについて】この申込書の個人情報につきましては、本講習に関わる業務のみに使用いたします。

郵送先またはFAX送信先
 鹿児島純心女子大学 教員養成センター
 郵送先：〒895-0011 鹿児島県薩摩川内市天辰町 2365 番地
 FAX 先：0996-23-5030